

Ⅲ 財務の概要

1 決算の概要

(1) 貸借対照表の状況

『資産の部合計』は、2,249億7千万円で、前年度末に比較し11億4千万円の増加となりました。主な内容は、「有形固定資産」で、中野キャンパス建設、グローバルフロント(駿河台C地区)建設による増加と、「その他の固定資産」では、中野キャンパス、グローバルフロント(駿河台C地区)の建物竣工での引当資産の取崩しによる減少です。

『負債の部合計』は、前年度末に比較し11億円2千万円増加しました。主な内容は、「固定負債」で年金引当金の増加です。『基本金の部合計』は、前年度末と比べ33億1千万円増加し、2,288億2千万円となりました。その結果、2012年度の『消費収支差額の部合計』は、547億7千万円の支出超過となりました。これは主に、各種建設計画が竣工したことによるものです。

(2) 収支計算書の状況

① 資金収支計算書

資金収支計算書について科目別に説明します。

[収入の部]

収入総額は、848億4千万円であり、予算に比べ18億3千万円の減となっています。「収入の部」の款別内訳は、下表のとおりです。

(単位：千円)

科 目	決 算 額	予算比差異	執行率%
学生生徒等納付金収入	37,501,237	△ 1,236,593	96.8
手 数 料 収 入	3,519,919	△ 282,925	92.6
寄 付 金 収 入	435,907	△ 114,113	79.3
補 助 金 収 入	5,922,705	651,876	112.4
資 産 運 用 収 入	901,436	3,524	100.4
資 産 売 却 収 入	3,204,631	204,631	106.8
事 業 収 入	1,068,974	△ 80,701	93.0
雑 収 入	1,641,216	△ 56,678	96.7
前 受 金 収 入	7,556,015	△ 59,306	99.2
そ の 他 の 収 入	12,145,555	61,966	100.5
資金収入調整勘定	△ 8,090,769	65,542	99.2
前年度繰越支払資金	19,033,477	△ 986,662	95.1
収入の部合計	84,840,303	△ 1,829,439	90.9

以下は、款別の概要です。

(ア) 『学生生徒等納付金収入』は、375億円(予算比12億4千万円減)。期中の

学生・生徒数は、33,876人（2012年5月1日基準）です。

(イ) 『手数料収入』は、35億2千万円（予算比2億8千万円減）。

このうち「入学検定料収入」は34億8千万円。志願者の総数は、109,934人です。

(ロ) 『寄付金収入』は、4億4千万円（予算比1億1千万円減）。このうち、用途を奨学・国際化・研究・スポーツ・キャンパス整備5つの中から選択できる未来サポーター募金に1億9千万円を頂きました。他に第3号基本金へ繰り入れる寄付、研究を指定した寄付、学生奨学寄付および寄付講座などが含まれます。

(ハ) 『補助金収入』は、59億2千万円（予算比6億5千万円増）。内訳は次のとおりです。

「国庫補助金収入」は、54億8千万円（予算比6億2千万円増）。このうち大学に対する経常費補助金収入は49億円（予算比11億3千万円増）で、国際日本学部が補助金対象となった事が大きな要因です。また、この中には東日本大震災に対する補助金6千万円が含まれています。その他に、研究設備・装置補助金収入1億5千万円（予算比9千万円減）、国際化拠点整備事業補助金等が含まれます。

「地方公共団体補助金収入」は、4億4千万円。これは、主に高等学校・中学校に対し東京都から交付された補助金です。

「その他の補助金収入」は、1百万円。主に特許出願支援制度に基づき科学技術振興機構から交付された補助金です。

(ニ) 『資産運用収入』は、9億円（予算比4百万円増）。内訳は「第3号基本金運用収入」3千万円、各種積立金および運転資金等の「受取利息・配当金収入」4億8千万円および「施設設備利用料収入」3億9千万円です。

(ヒ) 『資産売却収入』は、32億円（予算比2億円増）。主に、資金の効率運用のため前年度末に保有していた短期運用債券の売却収入です。

(ホ) 『事業収入』は、10億7千万円（予算比8千万円減）。「附属事業収入」および「受託事業収入」のほか「補助活動収入」、「リバティアカデミー受講料収入」です。

(ヘ) 『雑収入』は、16億4千万円（予算比6千万円減）。内訳は「私立大学退職金財団交付金収入」7億9千万円、入試要項頒布代金・明治大学広報の購読料等の「その他の雑収入」4億3千万円、教職員が拠出する「年金掛金収入」4億2千万円です。

(ト) 『前受金収入』は、75億6千万円。（予算比6千万円減）。主に2013年度新入生入学手続き時の納付金のうち、当期に受け入れた分です。

(チ) 『その他の収入』は、121億5千万円（予算比6千万円増）。主な内訳は、「退職給与引当資産からの繰入収入」6千万円、「中野キャンパス整備引当資産からの繰入収入」60億円、「駿河台C地区整備引当資産からの繰入収入」27億円、「創立130周年記念事業引当資産からの繰入収入」1億9千万円、「貸付金回収収入」7億5千万円、前年度収入で当期に受け入れた「前期末未収入金収入」18億8千万円です。

(リ) 『資金収入調整勘定』は、前記の各収入のうち、当期に実際の資金の受け入れがなかったものが80億9千万円であることを示す控除科目です。内訳は「期

末未収入金」(資金の受け入れが次年度になる。)が10億7千万円、「前期末前受金」(前年度に資金の受け入れが済んでいる。)が70億2千万円です。

(シ) 『前年度繰越支払資金』は、190億3千万円。2011年度から当期に繰り越した支払資金の額です。

[支出の部]

支出総額は、収入と同額の848億4千万円であり、予算に比べ18億3千万円の減となっています。「支出の部」の款別内訳は、下表のとおりです。

(単位：千円)

科 目	決 算 額	予算比差異	執行率%
人 件 費 支 出	29,091,829	△ 1,716,846	94.4
教 育 研 究 経 費 支 出	12,962,038	△ 1,702,965	88.4
管 理 経 費 支 出	2,289,167	△ 495,663	82.2
施 設 関 係 支 出	11,703,511	△ 873,486	93.1
設 備 関 係 支 出	3,100,606	△ 764,966	80.2
資 産 運 用 支 出	4,013,704	△ 85,621	97.9
そ の 他 の 支 出	8,134,495	1,095,675	115.6
予 備 費 (資 金)		△ 5,636	0.0
資 金 支 出 調 整 勘 定	△ 7,609,687	△ 1,960,999	134.7
次 年 度 繰 越 支 払 資 金	21,154,640	4,681,068	128.4
支出の部合計	84,840,303	△ 1,829,439	97.9

以下は款別の概要です。

(ア) 『人件費支出』は、290億9千万円(予算比17億2千万円減)。内訳は、「教員人件費支出」173億1千万円、「職員人件費支出」88億6千万円、「役員報酬支出」1億1千万円、「退職金支出」11億5千万円、「年金給付金支出」16億6千万円です。

(イ) 『教育研究経費支出』は、129億6千万円(予算比17億円減)、『管理経費支出』は、22億9千万円(予算比5億円減)。

(ウ) 『施設関係支出』は、117億円(予算比8億7千万円減)。内訳は、「土地支出」が中野キャンパス整備費2億2千万円、中野開発協力金2億円、「建物支出」が中野キャンパス整備費65億9千万円、駿河台C地区整備35億3千万円、リバティタワー中央監視設備工事ほか4億6千万円、「構築物支出」が中野キャンパス整備費ほか3億7千万円、「借地権支出」がスキー部合宿所新築工事1千万円、「建設仮勘定支出」が受変電設備更新工事ほか3億2千万円です。

(エ) 『設備関係支出』は、31億円(予算比7億6千万円減)。主な内訳は、「教育研究用機器備品支出」24億5千万円、「図書支出」5億1千万円です。

(オ) 『資産運用支出』は、40億1千万円(予算比9千万円減)。内訳は、資金効率運用のための短期運用債券28億円、年金引当資産積立5億3千万円です。そのほか各種奨学金引当資産への積み立て等が6億8千万円です。

- (カ) 『その他の支出』は、81億3千万円（予算比11億円増）。主な内訳は、「前期末未払金支払支出」74億7千万円、「貸付金支払支出」3億7千万円です。
- (キ) 『予備費（資金）』は、予算5億円のうちほぼ5億円を使用しました。内訳は、『教育研究経費支出』3億3千万円、『管理経費支出』1億6千万円です。
- (ク) 『資金支出調整勘定』は、前記各支出のうち、当期中に実際の資金の支払いがなかったものが76億1千万円であることを示す控除科目です。内訳は、「期末未払金」（資金支払いが次年度になる。）が74億9千万円、「前期末前払金」（前年度に資金支払いが済んでいる。）が1億2千万円です。
- (ケ) 『次年度繰越支払資金』は、211億5千万円。当期から2013年度へ繰り越した支払資金の額です。収入の部の『前年度繰越支払資金』より21億2千万円上回りました。これは、当期において、『現金預金』有高がそれだけ増加したことを意味しています。

② 消費収支計算書

消費収支計算書について科目別に説明します。

[消費収入の部]

「消費収入の部」の款別内訳は、下表のとおりです。

『学生生徒等納付金』から『雑収入』までの帰属収入合計は、511億1千万円であり、予算より10億8千万円の減収です。

『基本金組入額合計』は、当期に取得した固定資産や各種奨学基金への積み立てを主体に33億1千万円（帰属収入の6.5%）の組入れとなっています。

『帰属収入合計』から『基本金組入額合計』を控除して算定される『消費収入の部合計』は478億円で、予算比13億6千万円の増となっています。

（単位：千円）

科 目	決 算 額	構成率%	予算比差異	執行率%
学 生 生 徒 等 納 付 金	37,501,237	73.4	△ 1,236,593	96.8
手 数 料	3,519,919	6.9	△ 282,925	92.6
寄 付 金	492,901	1.0	△ 147,119	77.0
補 助 金	5,922,705	11.6	651,876	112.4
資 産 運 用 収 入	901,436	1.8	3,524	100.4
資 産 売 却 差 額	65,292	0.1	65,292	0.0
事 業 収 入	1,068,974	2.1	△ 80,701	93.0
雑 収 入	1,641,216	3.2	△ 56,678	96.7
帰属収入合計	51,113,680	100.0	△ 1,083,324	97.9
基本金組入額合計（△）	△ 3,309,311	6.5	2,442,521	57.5
消費収入の部合計	47,804,369	93.5	1,359,197	102.9

以下は、款別の概要です。

- (ア) 帰属収入の中の各収入決算額は、『寄付金』および『資産売却差額』を除き

資金収入の決算額と同額です。

(イ) 『寄付金』は、4億9千万円。資金収入の『寄付金収入』のほかに、機器備品および図書の受贈額を「現物寄付金」として6千万円加算したものです。

(ウ) 『資産売却差額』は、7千万円。主な内訳は、兵庫県債・NTTデータ債の売却によるものです。

(エ) 『基本金組入額合計』は、33億1千万円。第1号から第4号の基本金の内訳は、次のとおりです。

- (a) 第1号基本金 当期に取得した固定資産関係等 31億3千万円
- (b) 第3号基本金 各種奨学基金への積立金 1千万円
- (c) 第4号基本金 恒常的保持資金 1億7千万円

※これ以外に中野キャンパスおよびグローバルフロント(駿河台C地区)竣工に伴い、第2号基本金から第1号基本金への振替を87億2千万円実施しています。

[消費支出の部]

『消費支出の部合計』は、510億8千万円であり、予算比36億7千万円の減です。

「消費支出の部」の款別内訳は、下表のとおりです。

(単位：千円)

科 目	決 算 額	構成率%	予算比差異	執行率%
人 件 費	29,509,005	57.8	△ 1,163,502	96.2
教 育 研 究 経 費	18,466,646	36.1	△ 1,928,398	90.5
管 理 経 費	2,708,857	5.3	△ 538,583	83.4
資 産 処 分 差 額	373,065	0.7	73,201	124.4
徴収不能引当金等繰入額	28,190	0.1	△ 105,431	21.1
予 備 費 (消 費)			△ 6,065	0.0
消費支出の部合計	51,085,763	100.0	△ 3,668,778	93.3

主な款別内訳は、次のとおりです。

(ア) 『人件費』は、295億1千万円。内訳は次のとおりです。

「教員人件費」、「職員人件費」および「役員報酬」は、資金支出の決算額と同額です。

「退職金」は、3千万円。「退職給与引当金繰入額」は、10億1千万円。当期において増加する「退職給与引当金」への繰入額です。「年金引当金繰入額」は、21億9千万円。教職員の拠出する掛金収入、年金引当資産から生ずる果実および法人の負担金の総額を「年金引当金」へ繰り入れた額です。

(イ) 『教育研究経費』は、184億6千万円、『管理経費』は、27億1千万円です。

いずれも資金支出決算額に消費支出固有の科目「減価償却額」を加えた額です。

(ウ) 『資産処分差額』は、3億7千万円。既存建物等施設の改修に伴う一部取り壊し、および機器備品・図書等の除却によって生じた除却損です。

(エ) 『徴収不能引当金等繰入額』は、3千万円。貸付金等の債権の徴収不能に備え

るため、徴収不能実績率で見積もった徴収不能見込額を計上したほか、教職在職者にかかる返還免除分および前期除籍者の学費相当額を「徴収不能額」として経理処理したものです。

(オ) 『予備費（消費）』は、予算5億円のうちほぼ5億円を使用しました。内訳は、『教育研究経費』3億3千万円、『管理経費』1億6千万円です。

[消費収支差額の部]

「消費収入」決算額が478億円であるのに対し、「消費支出」決算額が510億8千万円となり、「消費支出」が「消費収入」を32億8千万円上回りました。

この結果、2011年度末の『翌年度繰越消費支出超過額』514億9千万円は、当期末では、547億7千万円に増加しました。

また、学校法人の負債とならない収入である帰属収入と消費支出の差額、「帰属収支差額」は3千万円の収入超過となりました。

以 上

2 経年比較

大科目又は主な科目について、当該年度を含む5年間の推移を記載します。

(1) 貸借対照表

	(単位:千円)				
	2008年度末	2009年度末	2010年度末	2011年度末	本年度末
固定資産	183,755,548	185,614,902	187,120,915	192,086,422	192,314,839
流動資産	28,680,938	31,603,880	33,784,692	31,739,890	32,655,459
資産の部合計	212,436,486	217,218,782	220,905,607	223,826,312	224,970,298
固定負債	23,678,081	23,130,549	22,627,580	32,715,381	33,040,020
流動負債	14,934,000	15,527,419	15,685,516	17,092,963	17,884,393
負債の部合計	38,612,081	38,657,968	38,313,096	49,808,344	50,924,413
基本金の部合計	202,866,642	210,530,516	216,631,082	225,510,581	228,819,892
消費収支差額の部合計	△ 29,042,237	△ 31,969,701	△ 34,038,571	△ 51,492,613	△ 54,774,007
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	212,436,487	217,218,782	220,905,607	223,826,312	224,970,298

(2) 収支計算書

① 資金収支計算書

	(単位:千円)				
収入の部	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	本年度
学生生徒等納付金収入	36,178,572	37,366,218	38,386,212	38,154,906	37,501,237
手数料収入	3,461,535	3,700,069	3,646,855	3,562,895	3,519,919
寄付金収入	428,985	246,254	481,391	845,517	435,907
補助金収入	4,627,381	5,465,573	4,864,342	5,612,846	5,922,705
資産運用収入	1,125,671	1,104,589	1,056,484	1,004,192	901,436
資産売却収入	3,971,141	2,395,492	1,778,045	2,919,569	3,204,631
事業収入	802,566	907,803	1,139,897	992,211	1,068,974
雑収入	1,705,293	1,542,560	1,717,077	1,945,546	1,641,216
前受金収入	7,481,290	7,675,973	7,274,117	7,020,036	7,556,015
その他の収入	4,686,533	2,681,915	3,857,621	9,697,172	12,145,555
資金収入調整勘定	△ 8,281,461	△ 8,939,925	△ 8,842,740	△ 9,344,299	△ 8,090,769
前年度繰越支払資金	21,364,707	21,673,274	21,538,365	21,840,520	19,033,477
収入の部合計	77,552,213	75,819,794	76,897,666	84,251,111	84,840,303

支出の部	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	本年度
人件費支出	26,176,058	26,862,586	27,907,678	29,240,307	29,091,829
教育研究経費支出	11,478,258	11,866,374	12,117,079	13,022,761	12,962,038
管理経費支出	2,048,321	1,894,082	2,403,195	2,658,311	2,289,167
借入金等利息支出		0	0	0	0
借入金等返済支出		0	0	0	0
施設関係支出	2,113,814	919,481	3,890,917	11,658,152	11,703,511
設備関係支出	1,655,128	2,334,730	2,507,890	3,728,434	3,100,606
資産運用支出	10,466,687	10,042,225	6,137,883	6,005,742	4,013,704
その他の支出	7,286,650	6,078,211	6,308,856	6,491,120	8,134,495
資金支出調整勘定	△ 5,345,977	△ 5,716,260	△ 6,216,353	△ 7,587,193	△ 7,609,687
次年度繰越支払資金	21,673,274	21,538,365	21,840,521	19,033,477	21,154,640
支出の部合計	77,552,213	75,819,794	76,897,666	84,251,111	84,840,303

② 消費収支計算書

(単位:千円)

消費収入の部	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	本年度
学生生徒等納付金	36,178,572	37,366,218	38,386,212	38,154,906	37,501,237
手数料	3,461,535	3,700,069	3,646,855	3,562,895	3,519,919
寄付金	645,899	318,920	589,314	919,447	492,901
補助金	4,627,381	5,465,573	4,864,342	5,612,846	5,922,705
資産運用収入	1,125,671	1,104,589	1,056,484	1,004,192	901,436
資産売却差額	945	381	170	3,966	65,292
事業収入	802,566	907,803	1,139,897	992,211	1,068,974
雑収入	1,705,293	1,542,560	1,717,077	1,979,963	1,641,216
帰属収入合計	48,547,862	50,406,112	51,400,351	52,230,426	51,113,680
基本金組入額合計	△ 9,272,386	△ 7,663,873	△ 6,100,567	△ 9,378,368	△ 3,309,311
消費収入の部合計	39,275,476	42,742,238	45,299,784	42,852,058	47,804,369

消費支出の部	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	本年度
人件費	25,560,169	26,228,060	27,235,911	39,331,288	29,509,005
教育研究経費	16,555,697	16,944,945	16,948,088	17,951,017	18,466,646
管理経費	2,423,634	2,247,742	2,806,910	3,054,510	2,708,857
借入金等利息		0	0	0	0
資産処分差額	146,745	83,075	286,986	411,397	373,065
徴収不能引当金等繰入額	178,035	165,881	90,759	56,757	28,190
消費支出の部合計	44,864,280	45,669,703	47,368,654	60,804,969	51,085,763
当年度消費支出超過額	△ 5,588,804	△ 2,927,465	△ 2,068,870	△ 17,952,911	△ 3,281,394
前年度繰越消費支出超過額	△ 23,453,433	△ 29,042,237	△ 31,969,702	△ 34,038,572	△ 51,492,613
基本金取崩額	—	—	—	498,870	—
翌年度繰越消費支出超過額	△ 29,042,237	△ 31,969,701	△ 34,038,572	△ 51,492,613	△ 54,774,007

3 主な財務比率比較

主な財務比率について、当該年度を含む5年間の推移を記載します。

(単位:%)

比率名	算式	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	本年度
帰属収支差額比率	帰属収入-消費支出	7.6	9.4	7.8	-16.4	0.1
	帰属収入					
消費収支比率	消費支出	114.2	106.8	104.6	141.9	106.9
	消費収入					
学生生徒等納付金比率	学生生徒等納付金	74.5	74.1	74.7	73.1	73.4
	帰属収入					
人件費比率	人件費	52.6	52	53.0	75.3	57.7
	帰属収入					
教育研究経費比率	教育研究経費	34.1	33.6	33.0	34.4	36.1
	帰属収入					
管理経費比率	管理経費	5	4.5	5.5	5.8	5.3
	帰属収入					
流動比率	流動資産	192.1	203.5	215.4	185.7	182.6
	流動負債					
負債比率	総負債	22.2	21.6	21.0	28.6	29.3
	自己資金※1					
自己資金構成比率	自己資金	81.8	82.2	82.7	77.7	77.4
	総資金※2					
基本金比率	基本金	99.8	99.7	99.6	99.1	99.0
	基本金要組入額					

※1.自己資金=基本金+消費収支差額

※2.総資金=負債+基本金+消費収支差額

4 その他

(1) 有価証券の状況

(単位:円)

区分	銘柄	額面(株数)	貸借対照表計上額	時価	表示科目
債券	258回利付国債他	11,832,150,000	11,831,950,000	12,075,403,095	退職給与引当資産等※
	19回公営企業債券他	10,200,000,000	10,197,785,000	10,771,854,500	年金引当資産
	1回中部国際空港他	7,724,250,000	7,721,144,000	7,716,307,000	有価証券
株式	山崎製パン株式会社	3000株	2,751,000	3,840,000	退職給与引当資産等※
	株式会社明大サポート他	1490株	124,250,000		有価証券
金銭信託	信託受益権	1,000,000,000	1,000,000,000	1,024,185,450	退職給与引当資産等※
計			30,877,880,000	31,591,590,045	

※退職給与引当資産等とは、退職給与引当資産、施設設備整備引当資産、和泉新教育棟建設引当資産、第3号基本金引当資産、その他の引当資産である。

(2) 借入金の状況
該当なし

(3) 学校債の状況
該当なし

(4) その他
特に記載すべき事項はありません。

(5) 関連当事者等との取引の状況
関連当事者との取引については記載すべきものではありません。